



大暮観測所

山県製鉄所大暮工場跡

道路反射鏡設置 N=1.0 基

道路反射鏡基礎 [一面鏡 600
800]
1000

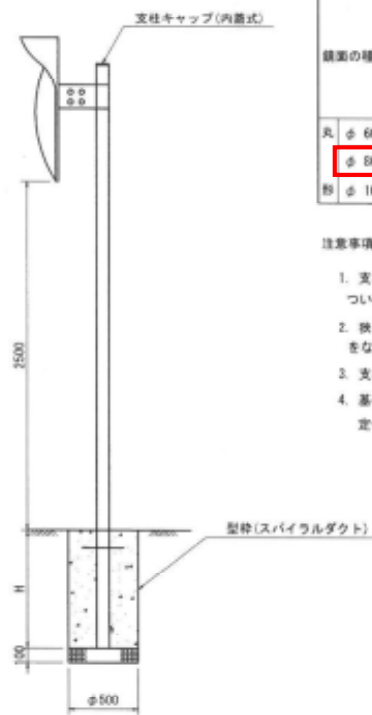
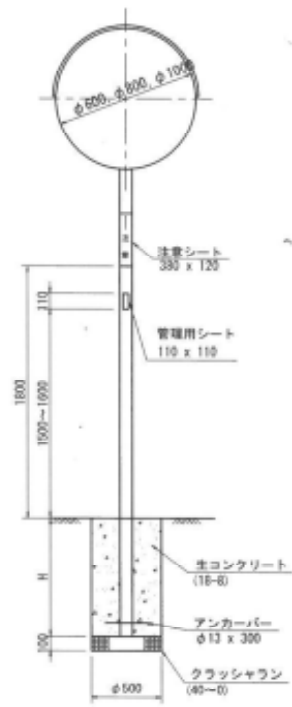
寸法材料表

(日本当り)

鏡面の種類	支柱寸法(mm)			基礎幅 (mm)	埋入長 (mm)	材料表 (1本当り)			
	外径	厚さ	長さ			材料表 (1本当り)			
						生コンクリート 小型(18-B) (m ³)	クラッシュラン 40-0 上段 (m ³) 下段 (m ³)	型 種 スパイラル ダクト (m)	
丸	φ 600	76.3	3.2	3,600	φ 500	420	0.080 (0.195)	0.020 (0.195)	0.420
φ	800	76.3	3.2	4,000	φ 500	630	0.121 (0.195)	0.020 (0.195)	0.630
形	φ 1000	89.1	3.2	4,400	φ 500	840	0.160 (0.195)	0.020 (0.195)	0.840

注意事項

1. 支柱については、下地面にメッキ処理された鋼管を使用すること。また、支柱キャップについては、内蓋式ポリエチレン(カーボン入り)キャップを使用すること。
2. 狭い幅員の道路において、道路端に側溝等がある場合は曲支柱を用いたり、路端側の余白をなくし、鏡面が路端にくる様に考慮すること。
3. 支柱に高強度炭素鋼管を使用する場合は、構造安定性を確認し使用すること。
4. 基礎形状がこれによりがたい場合は、「道路標識設置基準」などや構造計算により構造安定性を確認したものを使用すること。



内蓋式キャップ

